

令和5年度 青葉区 運営方針

I 基本目標

「住みつづきたい・住みたいまち 青葉」の実現

II 目標達成に向けた施策

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然、地域活動をはじめ、さまざまな活動が活発に行われている魅力にあふれたまちです。

昨年度実施した区民意識調査では、8割の方が、区に愛着や誇りを感じているとお答えいただいています。また、将来の青葉区に求めるものとしては、快適な生活環境や福祉サービスの充実、若年層の流入や安心して子育てできることなどが挙げられました。

「横浜市中期計画 2022～2025」※1では、「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を基本戦略としています。青葉区も、中期計画を踏まえながら、これからも「住みつづきたい・住みたいまち 青葉」であるよう、10年20年先を見据え、以下の4つの柱に沿って青葉区での取組を進めていきます。

目標達成に向けた4つの柱

- 1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり
- 2 安全で安心して暮らせるまちづくり
- 3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり
- 4 未来に向けて特色を生かすまちづくり



青葉区マスコットキャラクター
なしかちゃん

III 目標達成に向けた組織運営

地域連携力を高める

地域と「顔の見える関係」を築き、地域の実情や課題、思いを共有しながら、連携を深めていくことで、地域課題の解決に取り組めます。また、人のつながりや、地域の組織・団体の連携が深まるよう、コーディネート力を発揮して、地域の主体的な取組を支援します。

区民の皆様の信頼に応える

職員一人ひとりが丁寧・迅速・正確な対応を心がけるとともに、区民の皆様のお困りごとに耳を傾け、しっかりと寄り添ったうえで、スピード感をもって対応します。事務事業の点検・効率化を進めるとともにリスクマネジメントの推進により、適正な執行に努めます。

チーム力・職員力を高める

課の枠を超えた情報共有や連携強化に取り組み、どんな時でも互いに協力し支え合える組織づくりを進めます。また、職員が心身ともに健康でいきいきと働くことができるようワークスタイル改革を推進するとともに、OJTや研修など人材育成に努め、職員のモチベーション・能力の向上、職場全体のチーム力の底上げを図ります。

★基本目標等を具体化する、主な事業・取組については、次頁以降をご覧ください。

【参考】主な事業・取組

1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり

子育て支援事業、あおば健康スタイル、あおばかがやく生き生きプラン及び地域包括ケアシステム等の推進を通じて誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

子育て支援事業

< 中期計画 戦略1 政策1・2 >

産前産後のイメージを持って子育てができるようプレパパ・プレママクラスを拡充するとともに、子育て情報アプリ「Aonico」を活用し情報発信を行うなど、安心して子育てできる環境づくりを通じて、未来を担う子どもを育みます。

地域包括ケアシステムの推進

< 中期計画 戦略2 政策15・16 >

eスポーツを活用した高齢者向け事業展開について、テーマ型共創フロントの活用等、公民連携による実施の検討を進めます。また、令和4年度の学校法人桐蔭学園との健康調査の分析内容を参考に、認知症予防の普及啓発を行います。

コラム ～青葉区子育てDX～

◎子育て情報アプリ「Aonico」(登録者数約 2,000 人)

子育て世帯や妊娠中の方が地域とつながり、孤立することなく子育てできるよう、スマートフォンアプリによる情報発信を行っています。

地域の子育てイベントや子育て関連制度・手当等を紹介するとともに、区からのプッシュ通知により乳幼児健康診査等に関する情報をお知らせしています。

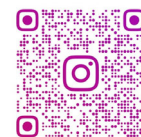
「Aonico」メニュー画面



◎official Instagram「おかわりなしちゃんねる」(フォロワー数約 1,300 人)

保育園で子どもたちはどんな生活をしているの？ 保育園の先生はどうやって子どもと関わっているの？ など、あまり見ることのできない保育園の様子や保育士の一日の仕事などを紹介しています。

また、公立保育園で実施している育児講座や園庭開放などの情報もお知らせしています。



NASHIKACHANNEL

◎子育て応援系 YouTube チャンネル「なしちゃんねる」(登録者数約 650 人)

子どもとお家で過ごす時間が楽しくなる企画を公立保育園の保育士が制作しています。親子で楽しめる遊びや工作、お出かけスポットなど、保育士ならではの目線でお届けしています。子育てにまつわるお役立ち情報も、青葉区の魅力たっぷりで紹介しています。

※登録者数等は令和5年4月時点のもの

2 安全で安心して暮らせるまちづくり

防災や防犯、感染症対策等に関する取組を通じて、さまざまなリスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

青葉区防災の街づくり事業

＜中期計画 戦略2 政策17
戦略8 政策33～35＞

災害に備え、避難所用エアマットや非常用バッテリーを整備し、引き続き、自身の避難行動を考える「マイ・タイムライン作成講座」を開催します。また、地域防災拠点にペット同行避難受入時に必要となる主な資機材を貸し出し、災害時のペット対策を推進します。

【災害時のペット対策】



利用しやすい区役所づくり事業

＜中期計画 戦略9 政策38＞

区庁舎の環境改善を始め、会議室にディスプレイやプロジェクターを設置し、デジタル環境を整備するとともに、利用者の視点に立った整備・改善を実施し、利用しやすい環境を整えます。

3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり

さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動が参加できる取組を実施するとともに、区制30周年に向けた準備を区民の皆様と一緒に進めます。

区制30周年記念準備事業

＜中期計画 戦略2 政策9＞

令和6年の区制30周年を区民の皆様とともに祝い、青葉区の魅力を未来へつなぐ取組を進めます。30周年イヤーのスタートに合わせ、ロゴマークの作成等を通じ、機運醸成を図ります。

地域福祉保健推進事業

＜中期計画 戦略2 政策10＞

地域福祉保健計画を推進するほか、独居高齢者等の見守り活動を継続的に進めていくため、民生委員の負担軽減策として、地域見守りサポーターの仕組みを検討していきます。

【民生委員・児童委員の見守り活動】



自治会町内会支援事業

＜中期計画 戦略2 政策9＞

区内での取組事例を踏まえ、SNSの活用に関する研修を実施し、自治会町内会における情報共有手段の多様化をサポートします。

4 未来に向けて特色を生かすまちづくり

文化・芸術、食、自然、農業など、青葉区のさまざまな特色を生かした取組を実施するとともに、脱炭素化及びDXを推進し、将来にわたり魅力あるまちを目指します。

郊外部の移動における脱炭素化の促進

＜中期計画 戦略3 政策18、
戦略5 政策28＞

「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験(道路局事業)」を局と連携し推進するとともに、CO₂排出量の少ない移動手段の活用を幅広い世代に広報し、区民の皆様の行動変容につなげます。

【シェアサイクルポート(こどもの国駅)】



青葉区における都市農業の展開

＜中期計画 戦略7 政策32＞

青葉区の特色である農業を生かして、地域の活性化や愛着につなげるため、農に関する技術革新や担い手創出に取り組む関係者とのネットワークを形成するとともに、地産地消の推進に取り組みます。

【寺家ふるさと村】

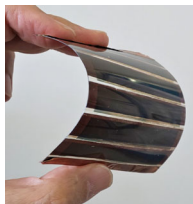


青葉6大学^{※2} 連携事業

＜中期計画 戦略4 政策23＞

令和4年度に青葉6大学学生が作成した「AOBA GUIDE BOOK『もっと青葉が好きになる!』」^{※3}を周知していくとともに、引き続き青葉6大学連携特別講座を実施します。

その他の青葉区に関連する主な事業

保育所等における医療的ケア児受入推進 ＜中期計画 戦略1 政策2＞	医療的ケアが必要な子どもの保育所等入所について、医療的ケア児サポート保育園を中心に利用調整を進めます。また看護師の安定雇用等受入体制を強化し、お子様一人ひとりに寄り添った対応を、公立・私立各園と連携し進めていきます。
地域支援のデジタル化事業 ＜中期計画 戦略2 政策9＞	デジタル技術を活用した地域支援の新たな仕組みづくりとして、自治会町内会やNPO法人等の情報の見える化（市民協働マップ）に取り組み、地域活動への参加促進、団体同士の連携強化を図ります。当該事業は、青葉区と市民局の協働モデル事業として実施します。
横浜発の新技术（ペロブスカイト太陽電池※4）を活用した機運醸成 ＜中期計画 戦略3 政策18＞	学校法人桐蔭学園との連携協定に基づき、イベント等での展示や体験等を通じた、ペロブスカイト太陽電池の周知や快適な脱炭素ライフスタイルを提案します。 【ペロブスカイト太陽電池】 
バス路線の維持・充実に向けた走行環境整備事業 ＜中期計画 戦略5 政策28＞	利用者の多い青葉台駅と日本体育大学を結ぶ路線で連節バス導入に向けた走行環境の整備を進めます。また、連節バスの導入にあわせて周辺路線を再編し、運行の効率化を図ります。これらの取組により、バス路線の維持・充実につなげます。 【連節バス】 
ハマッコトイレ（災害時下水直結式仮設トイレ）の整備 ＜中期計画 戦略8 政策35＞	災害時におけるトイレ機能を確保するため、地域防災拠点に整備してきたハマッコトイレについて、令和5年度に区内6拠点の整備を行い、指定された全41拠点の整備完了を目指します。 【ハマッコトイレ】 
榎が丘小・つつじが丘小建替え ＜中期計画 戦略9 政策38＞	令和4年度に工事着手した榎が丘小学校の建替えについては、新しい校舎棟の令和6年度中の竣工に向けて工事を進めます。令和2年度に検討着手したつつじが丘小学校の建替えについては、実施設計を進めます。

※1 「横浜市中期計画 2022～2025」は、次のページをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/hoshin/4kanen/2022-2025/chuki2022-.html>

※2 青葉6大学とは、区内にキャンパスを有する國學院大学、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学の6つの大学です。

※3 「AOBA GUIDE BOOK『もっと青葉が好きになる！』」は、次のページをご覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/renkei/ao62022.html

※4 ペロブスカイト太陽電池とは、桐蔭横浜大学の宮坂特任教授が発明した、薄くて、軽く、曲げられることが特徴の次世代太陽電池です。